

村のようす

(54年2月1日現在)

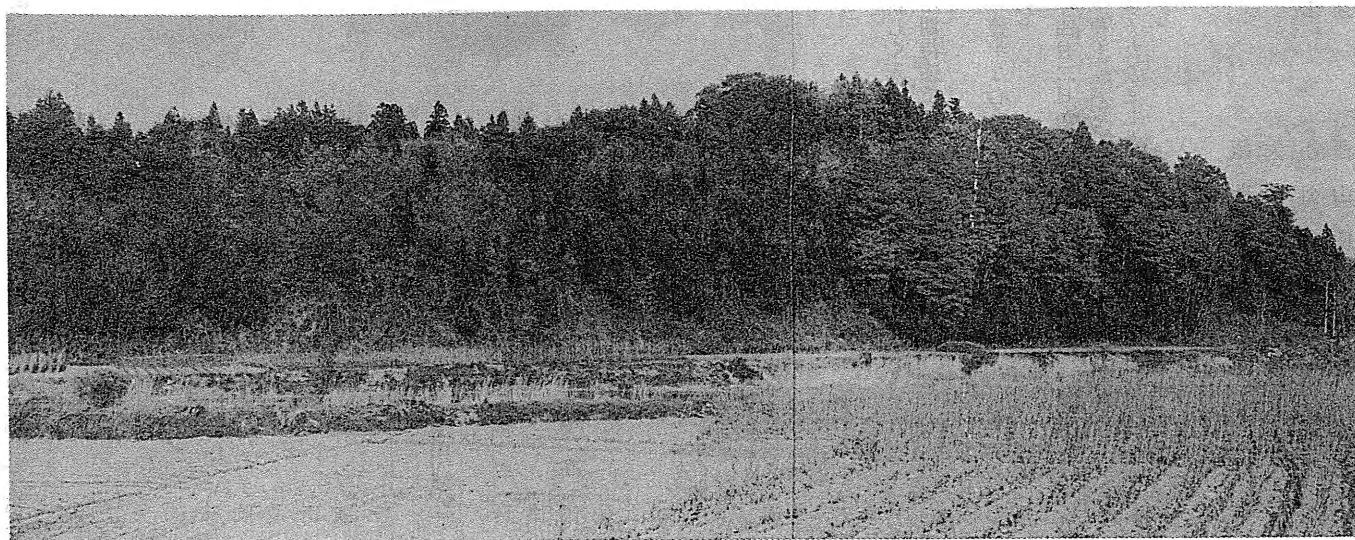
世帯数 1,488戸(+1)
 人口 7,353人(-7)
 男 3,625人(-3)
 女 3,728人(+4)

広報 たまかわ

編集・発行

福島県石川郡
玉川村役場企画課

印刷所

須賀川市加治町8-6
(株) 円谷印刷

臥龍城跡

「ふるさと発見」

古城紹介

臥龍城

(大字竜崎字松ヶ作)

各地に豪族が群雄割拠し戦乱が絶えなかった中世封建時代、これら豪族等の造築した城館は多い。

本村竜崎の臥龍城も、その一つである。

臥龍城は別の名を小貫の城ともいう。

この城が何時頃、誰の手によって造られたかは明らかではないが竜崎区所有の銅板には次のことが記されている。

『当竜崎村、背後、坤(西南の方角)の辺りに遺跡あり、古、臥龍城と称す。正和の頃(一一三二～一一三七)城主須田紀伊守他に移封せしを以て辺田(竜崎と田中

の境あたり)の城主小林丹後守これに代り子孫相継ぐ、その後小林但馬守に至り、故ありて家臣と共に此処に帰農す』

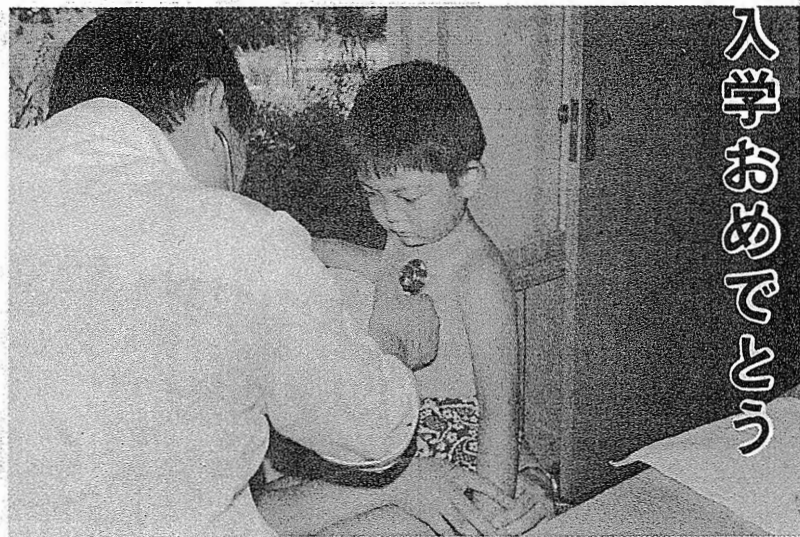
須田紀伊守は須賀川、二階堂家の家臣であることから考え、この時代の竜崎は二階堂氏の支配下にあったと思はれる。

天正十七年十月、二階堂氏は伊達政宗に攻め滅ぼされ臥龍城も廃墟と化し武士たちは、刀をすてて農民となった。現在、小林、上野、仁井田、橋本、岡部、石井、鈴木等の姓を有するものは総てその子孫であると伝えられている。

(上野鶴雄氏調査による)

豊かな心と丈夫な体

ご入学おめでとう



新学期が近づきました。新しく入学するお子さんをお持ちのご家庭では、喜びに満ちた期待感でいっぱいのことと思います。今年、国際児童年です。豊かな心と丈夫な体をもった子供に育ってほしいと思います。なお該当児は昭和四十七年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた児童で、男五十八名女五十二名の合せて百十名です。去年より九名多くなりました。該当児童は次のとおりです。

川辺小 (十五名)

住所 児童名 保護者
川辺小 針洋美 金之

須藤金一 祐秋
矢部君子 義房
小針知洋 茂信
曲山明宏 行信

▲ 新入児童の健康診断

玉川第一小 (五十四名)

鈴木幸江 昇三郎
吉田優子 直人
矢吹真行 春男
矢部宗重 之
味原一夫 稔
岡部久美 勝江
前田由美 義勝
田子健司 善治郎
須藤守喜 力
三瓶勉 夫

真弓喜勝 喜義
曲山レイ子 邦夫
添田陽子 友明
矢吹陽子 勝信
沖田直美 伸一
高田直美 伸一
関根登 藤助
丹内絵和 昇彦
溝井進一 喜進
小針竜哉 功
石井春美 正登
滞井利枝 貞光
高井由加里 常幸
宗形さおり 伸二
木田美紀 伊八
小針達也 悟
吉田正広 金正
水野健二 勝義
細山由美子 隆男
高林清美 正治
小針淳平 治
遠藤剛 潔
小針光博 康徳
小林由理 幸男
駒木根 勉勝英

中

鈴木聖一 常和
永林敦子 昭美
小針正好 正八
高林浅正 勝美
石井和男 誠隆
大竹進一 秀雄
倉野浩志 亀雄
草野義紀 信雄
大竹章子 義明
大竹重義 一明
草野嘉重 勝一
大竹美貴 勝次
佐久間祐子 幸次
石森めぐみ 正吉
上野久美 正吉
佐藤多津江 攻
橋本晴江 義晴
河野真貴 優
鈴木奈美 朝雄
小林木元 朝雄
石井清彦 清重
小林千春 清春
三本明美 清春
小林賢二 英司
小英夫 彦次
森太助 隆太郎
渡辺真司 キヨ子

須釜小 (三十八名)

南須釜

大木伸一 忠夫
塩沢みよ子 二三夫
飯島夏枝 三郎
小原エ子 金久
小原典三 男
円谷勝行 勝男
吉村博 榮一
関根和宏 男
阿部善四郎 金四郎
真野正幸 喜正

北須釜

榎枝千恵子 ソネ子
近内幸子 昭雄
高橋留美子 好利
大野幸江 二
榎枝輝一 孝夫
塩沢信子 安直
佐久間理佳 直
榎枝恵美子 栄
渡辺広通 一雄
矢吹和恵 重彦
小針利枝子 吉彦
野口庄蔵 嗣
車田八重子 清和
鈴木明美 登
矢吹昌稔 捨治
榎根良仁 金徳
関根勉 福吉
須田信男 清一
塩沢美子 嘉
有賀由美 久勝
須釜由美 勝
須釜美代子 富美夫
大和田まゆみ 勝利
塩沢しのぶ 良清
有賀彰彦 秀夫
須釜吉彦 貞幸
有賀カツ子 嘉栄
大和田広美 広

吉

中

榎枝千恵子 ソネ子
近内幸子 昭雄
高橋留美子 好利
大野幸江 二
榎枝輝一 孝夫
塩沢信子 安直
佐久間理佳 直
榎枝恵美子 栄
渡辺広通 一雄
矢吹和恵 重彦
小針利枝子 吉彦
野口庄蔵 嗣
車田八重子 清和
鈴木明美 登
矢吹昌稔 捨治
榎根良仁 金徳
関根勉 福吉
須田信男 清一
塩沢美子 嘉
有賀由美 久勝
須釜由美 勝
須釜美代子 富美夫
大和田まゆみ 勝利
塩沢しのぶ 良清
有賀彰彦 秀夫
須釜吉彦 貞幸
有賀カツ子 嘉栄
大和田広美 広

四辻分校 (三名)

新四辻

塩田博幸 征二郎
須田一雄 春光男
石井孝子 春光



所得税の申告と納税は

— 三月十五日まで —

所得税の確定申告期限は三月十五日ですが、もうお済みでしょうか。期間間近になりますと税務署は大変混雑しますので、早めに申告をおすすめください。

申告書の書き方や計算方法などでわからないときは、最寄りの税務署や税務相談室で相談に応じます。

申告しなければならぬ人が申告をしなかったり、誤った申告をしたりしますと、後で、不足の税金を納めるだけでなく、加算税なども納めなければならないことになり、忘れずに正しい申告をしてください。

所得税の計算をするときには、いろいろの控除を受けられますが、

① 雑損控除を受けるときは、被害を受けた住宅や家財の損害額の明細書

② 医療費控除には、支払った医療費の領収証

③ 住宅取得控除には

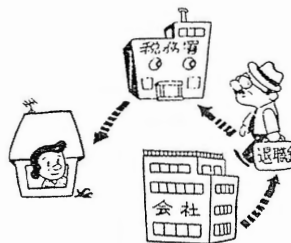
イ、建築確認通知書の写し

ロ、登記簿謄本

ハ、住民票の写し、など確定申告の際に、添付したり提示したりする書類があります。

また、所得税の便利な納付方法として、振替納税制度がありますのでご利用下さい。

退職金と税金



サラリーマンむらいつかは「退職」の日がやってきます。

そのとき手にするのが退職金ですが、その退職金の支給を受けるときには所得税と住民税が源泉徴収されます。

退職金は、長い間の勤労の対価であり、退職後の生活のために大切なものですから他の所得と分離して課税されるなど、軽い負担ですむようになっていきます。

《退職所得の計算》

(退職金の総額 - 退職所得控除額) × 20%

この退職所得に、所得税の税率をかけたものが所得税額、住民税の税率をかけたものが住民税額となります。

《退職所得控除額》

退職した人の勤続年数に応じ
一、勤続年数が二十年以下のとき、

勤続年数 × 二十五万円

二、勤続年数が二十年を超えるとき、

(勤続年数 - 20年) × 50万円 + 500万円

退職所得の計算などでわからないときは、最寄りの税務署

地方交付税



暮らしの中の自治用語

ここ数年、国の予算編成期になると、地方交付税が地方財政対策の最大の焦点になっていきます。

地方交付税は、地方税とならば地方団体の一般財源の柱です。

ところでわが国の場合、地方税収入は地域により著しく偏っています。そこで、すべての地方団体が一定の行政水準を確保して行くためには、この地域間の財源の偏在を調整するとともに、地方団体に所要の財源を確保することが必要です。地方交付税はこの機能を果たしています。

地方交付税制度は、国と地方の財源配分の一環として、国税三税(所得税、法人税、酒税)の一定割合を地方に配分するものです。現在の配分率は三二%ですが、昭和五十年以降は地方財政の悪化により、これだけでは足りず、臨時的にその原資を国庫から借り入れています。

本年度の地方交付税の総額は約七兆円(歳入の二二%)で、それぞれの団体の収入と財政需要の状況に応じて配分されていますが一部の富裕団体には交付されません。

や税務相談室におたづね下さい。



【一口医学】

アルコールと肝臓



ぶどう酒王国・フランスのアルコール消費量と肝硬変による死亡率はともに世界一ですが、第二次世界大戦当時、酒類が統制を受けて、年間消費量が戦前の十分の一に減った期間中、肝硬変死者も激減したのは有名な話です。

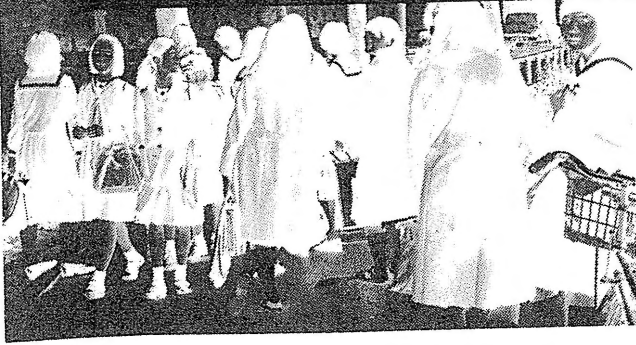
アルコールを飲まない人でも肝硬変にかかりますから、アルコールばかりを悪者にするつもりはありませんが、アルコールを常用していると、肝臓の細胞に脂肪がたまってきて(脂肪肝)長い年月のうちに細胞が変性、肝硬変に移ることはたしかです。

これを防ぐには、酒を飲みすぎないことも大切ですが、同時にサカナを大いに食べること。特にタンパク質が不足すると肝臓に脂肪がたまりやすくなるので、飲む時は肉や魚などタンパク質の豊富なものを十分食べることです。ミソをなめながらマサ酒をあおるといった飲み方は、肝臓には「自殺行為」であることを肝に銘じてください。

少年の自殺を考える

国際児童年

わが子への
愛を世界のどの子にも



次の世代を背負って立つ少年少女が、ある日、自らの手で命を断つ——子供の自殺ほど、私たち大人にとって胸を突かれる衝撃はありません。

最近の傾向は、性格的にも明るく、何不自由なく育てられ、とても自殺など考えられない、いわゆる普通の子供の自殺がふえています。

昨年一月～六月の間に、全国で四五三人の少年、少女が自殺しています。なぜ、そんなに死に急ぐのか——子供の自殺について考えて見ました。

女の子の

自殺が増える

少年の自殺——ある少年は予告し、ある少女は快活にふるまい、ある少年はほんの小さな失敗に悩んでいた——そのどれも、大人の目から見れば、必ずしも死と直結する動機とはいえず、理解の手がかりさえも見え出しえない場合が多いといわれます。

大人の気持ちとは裏腹に、少年たちはなぜ死を選んだのか、昨年の上半期（一月～六月）に発生した少年（十九歳未満）の自殺について、性別、動機など、その背景をまとめてみますと、次の通りです。

（総数）四百五十三人。昭和五十二年の上半期に比べて三十二人、七・六％ふえています。

（性別）男の子が二百九十八人、六六％、女の子は百五十五人、三四％。五十二年の上半期に比べると、男の子の九人増に對し、女の子は二十三人も多くなっています。

（学年別）小学校から大学生までの二百十九人のうち、一番多いのは高校生の百四十六人で全体の六七％を占めています。

次いで中学生の一八％（三十九人）で、中・高生合わせて八五

％にもなります。また、小学生は四人、大学生は三十人となっています。（原因、動機別）トップは、学校

冠婚葬祭の簡素化を！！

石川地方婦人会連絡協議会

◇研究集会◇

石川地方婦人会連絡協議会主催による「コミュニティ」づくりと「ボランティア」活動を進める研究集会は、このほど石川町中央公民館に、石川地方の公民館、区長会、老人会、青年会、農協婦人会、交通安全母の会、婦人会、社会教育委員会の代表二百名が参集し、石川地方の婦人団体が当面して居る最も身近な問題である、青少年の健全育成について、冠婚葬祭の簡素化をテーマとした研究集会が開られました。

共通したテーマを四つの分科会で討議して、全体会議に各科の代表が発表して熱心に討論がおこなわれました。

今後は地域に即応した実践活動を継続的に、非行青少年の防止と、派手になりきった冠婚葬祭に歯止めをかける運動を展開することになりました。

その手始めとして、結婚式に使う高価な「のし袋」をやめ、普通のものを使う運動を強行に進めることを確認し注目されました。

みなさん、派手な高価な「のし袋」をやめましょう！！



川辺子ども育成会旗でできる！！

このほど川辺子ども育成会旗ができました。この旗の下に健全な子どもの育成事業に務めたいと思えます。



での問題で約三割、次いで男女関係の一六％、病気の一一％などとなっています。

春に

川辺小針 伸

詩



寒さがどんなに厳しかったとしても
冬から夏へと移行してしま
うほど
季節は冷酷ではないのだと
静かに語りかける
水仙の花の言葉
心を澄まし
素直になつて聴くことだ
わずかな風のそよぎにも
逆らうことのない
水仙の花の真の強さは
再び咲く生命のために
散るのだということ
小さな芽を地上に現わす
以前から
知っているということだ
たとえば
人の心の憎しみという
醜いものに触れたとしても
小さな自分自身を
見失わずに生きることだ
季節ごとに
やさしい姿を見せてくれる
一輪の花があるかぎり
前だけを向いて
生きることだ

むかし町火消し いま消防団



告知板

三月七日は消防記念日

火災は、アツという間に私たちの生活の場を焼きつくし、最悪の場合には、尊い命まで奪ってしまっています。

さて、その火災が不幸にも発生したとき、常備の消防隊とともに消火に大活躍するのが、われらが消防団です。

消防団というと、その前身である江戸時代の町火消しを思い出しますが、この町火消し誕生までのいきさつはというと――

江戸時代の儒者、荻生徂徠が江戸の町を火災から守るため、八代將軍吉宗（一六八四―一七四五年）に町組織の火消し組を設けるべきだと進言しました。その結果できた「店火消し」が、組織化への第一歩でした。

その後、この「店火消し」がもとになって享保三年（一七二八）に町火消しができ、翌年に、いろは四十八組が編成され、本格的な町火消し制度が発足しました。

そのあと、百五十年続いたこの町火消しも、明治維新を境として消防組（明治五年）↓警防団（昭和十四年）↓消防団（昭和二十二年）と改組され、昭和二十三年には、消防組織法が施行され、現在の消防団へと移り変わってきまし

た。

この消防組織法が施行された三月七日を記念して定められたのが消防記念日です。当日は全国各地で、防災に功労のあった人たちの表彰など、火災予防意識を高める各種行事が行われます。

江戸時代からあった町火消しの伝統――わが町は自分たちの手で守るという精神が、二百年以上たった今、なお生きつづけているのです。

三月は火災の多い月。火の元に十分注意しましょう。

それぞれの持場で 生かせ火の用心

観音に注意
しましょう



近世版 点と線

⑪

境界争いさまざま

岩谷 浩 光 誌

恐れ乍ら書付を以て申上げ候御事

一、私共村々の境界論争にあたり、現地調査に御出でになつた役人様方の宿所を新築や改築をしてはならないと先般来江戸表から御指示を頂いておりましたが、湯殿（浴場）雪隠（せつちん＝便所）などを新築したために、どうした訳かと御尋ねがありました。

湯殿雪隠は殊の外に破損して使用にたえないような有様であったのでやむを得ず新築したものであります。

用材などは有り合わせの材木を使用して建てたものですから決して多額の費用がかかったわけではありません。

右の通り間違ひありませんのでお答え申しあげます。

舛九月

同郡村

山小屋村

諸役人

同

両須釜村

諸役人

山本平八郎様御手代

太田浦右衛門殿

この時現地調査の役人共は、

会津田嶋の陣屋から当地に向つていることが左の文面で見られる。

覚（ここでの覚はメモ、達し、命令の意）

一、人足拾五人

四人―駕籠人足 三人―長持人足 四人―山駕籠二挺分 四人―歩人足

一、賃馬 四匹（一定の賃金を支払って使役する馬）

右は山本平八郎が論所現地調査のために明五日（宝暦九年九月五日）明ヶ六ツ時（午前六時）奥州会津郡田嶋陣屋を出発、石川郡山小屋村須釜村へ出張することになったので左の宿々に於ては滞りなく右の人馬を差出されたい、特に渡舟場などは差支えない様に手配しておくようにせよ。

此の先触（人馬の用意を事前に通告する達し書）を左の各宿々に順番にふれまわし最後は山小屋村須釜村の役人へ届けておくこと以上

舛九月四日

山本平八郎手代

富永只七

太田四郎七

田嶋より北村泊り―若松通り（街道）泊り―長沼・矢田野

・柿之内―矢吹―三条（城）目
―山小屋村須釜村迄
右各宿問屋（宛）
村々名主中（宛）
（宿駅で人馬の取りつぎをする所を問屋と称した）

追つて此の先触は、山小屋須釜村の村役人がうけとり、両村で協議の上途中迄迎えに出て宿泊の案内をせよ、その時に此の先触書状を役人へ返還せよ、

との達し書であった。このようにして役人が現地に到着してどのような結果を裁定したものであろうか。

残念乍らこれ程の大論争を展開した三カ村は果して満足出来る結果を見たのであろうか。

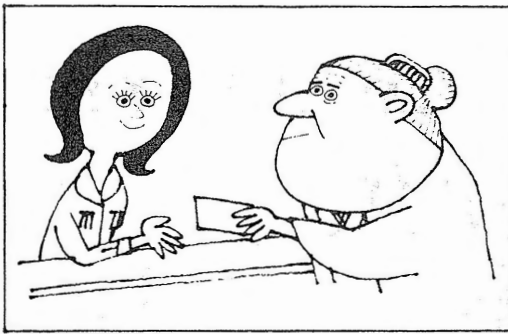
結果を知る資料が見当たらないことは誠に龍頭蛇尾の観が強く返す返すも惜しいことである。

特に原告山小屋村では江戸へ出府して図面作成や陳情のために莫大の費用がかかったものと思われ、それを裏書きするかの如き文書があるのでその苦衷の一端をのぞく資料ともなるかと思われるので紹介しておきたい。

（次号へつづく）



昭和54年3月1日



会社を退職した人は 国民年金へ加入

サラリーマンを途中でやめたり、必ず国民年金に加入しなければなりません。そうすれば、今まで加入していた厚生年金などとながかり、将来、それぞれの加入期間に応じた通算老齢年金が受けられるようになります。

この加入期間は、二十歳以上六十歳未満です。

サラリーマンをやめたら、すぐ役場住民課に出向いて、相談の上、加入の手続きを進めて下さい。そのとき、奥さんがまだ国民年金に加入していなければ、ご一緒に手続きして下さい。

国民年金の保険料が、今年の四月から一カ月につき三、三〇〇円に変わります。

それは、老齢年金の受給者がふえ続けていくのと、物価上昇に歩調を合わせて年金額が毎年増額するので、国の負担金も多くします。

し、保険料も改めるわけです。皆さまの負担も重くなりますが、より良い年金を受け取るため、ご協力ください。付加保険料額については、現行どおり、月額四〇〇円です。

保険料は 四月 三、三〇〇円に



ご存じですか

国民年金

年賀ハガキのお年玉は
お早くお受取り下さい

お年玉つき年賀はがきの当せん番号が次のとおり決定しました。郵便局の窓口でお早くお受取り下さい。

あて名が不完全で、せっかく出したお便りが受取人に配達されずに、差出人にもどされる郵便物が毎日のようにあります。あて名は郵便番号から町名字番地肩書までくわしく書いて出しましょう。

◎お年玉のお渡し

昭和五十四年二月五日から八月四日まで

1等	ラジオ付き テレビ	各組共通	887328
			152253
			274077
2等	ポケットカメラ	各組共通	055232
			60172
			23887
3等	手紙セット	各組共通	764 228
4等	お年玉切手シート	各組共通	814413

3月 住民課衛生関係事業予定

3月6日 妊婦検診 西部地区

3月7日 母子センター
受付、午後1時～2時
三種混合予防接種
第2回 就改センター

3月8日 午後1時30分～3時
三種混合予防接種
第2回 須釜公民館
午後1時30分～2時30分

3月16日 川辺地区特対事業
川辺公民館
午前9時30分～

3月20日 妊婦検診 東部地区
母子センター
受付、午後1時～2時

3月22日 須釜地区料理講習会
須釜公民館
午前9時30分～

3月22日 乳幼児健康診断
母子センター
受付、午後1時～2時

3月28日 成人病講演会
就改センター(予定)
三種混合予防接種
第3回 就改センター

3月29日 三種混合予防接種
第3回 就改センター
午後1時30分～3時

3月30日 三種混合予防接種
第3回 須釜公民館
午後1時30分～2時30分

前記以外の予定事業
1歳6カ月児検診 中旬実施予定
2歳児検診 中旬実施予定

在宅当番医

変更のお知らせ

次のとおり変更になります。

4月8日 原外科↓矢内(医)
4月22日 務川(医)↓矢吹(医)

3月 公民館関係行事予定

4日 体育指導員会 3時

5日 秋の叙勲候補者推せん

5日 VTR初級技術講習会

9時 石川中央公民館

8日 高令者学級閉講式

24日 婦人学級閉講式

31日 月末統計

おめでた

(一月分の出生届書から)

地区 出生児氏名 保護者名
川 辺 上野隆史 高 秀
小 高 溝井敦子 宇 一
中 吉田正芳 美 喜男
" 小林正朋 功
" 久保田由美 譲
南 須釜 我妻伸一 一 夫

おくやみ

(一月分の死亡届書から)

地区 死亡者氏名 年令 世帯主名
川 辺 味原軍太郎 71 勇一
" 矢部辰弥 74 スサ
小 高 車田マサ 83 欣弥
中 遠藤キヨノ 58 菊男
" 小針ツメ 81 常美
" 小針安司 77 陸雄
岩法寺 大竹シゲヨ 72 重昭
竜崎 小林サイ 72 孝次郎
南 須釜 大木彦美 66 嘉彦
吉 " 大野ケサ 98 伝吉
須釜丑蔵 76 豊勝